

北九州市C K D（慢性腎臓病）予防連携システムの改変について

【これまでの経過】

年度	経過
平成22年度	C K D予防連携システム構築に向けた意見交換会の開始
平成23年度	C K D予防連携システム運用開始
平成26年度	糖尿病性腎症と糖尿病網膜症予防のための視点を加えた新しいシステムを運用開始
平成28年度	健診結果通知表に「C K D予防連携システム該当」を記載
平成29年度	システム図・連携様式の簡略化

【C K Dガイドライン2023、C K D診療ガイド2024における変更点】

1) 健診からの受診勧奨基準

【これまで】尿蛋白1+以上 かかりつけ医で検査

【変更点】 尿蛋白が2年連続(±)の場合、かかりつけ医受診へ

2) 腎臓専門医への紹介基準

【これまで】尿蛋白が正常A1～軽度蛋白尿A2

・40歳未満 GFR 60ml/分/1.73m²未満

・40歳以上70歳未満 GFR 50ml/分/1.73m²未満

・70歳以上 GFR 40ml/分/1.73m²未満

【変更点】

・年齢にかかわらずGFR 45ml/分/1.73m²未満は紹介

・GFR 45～59ml/分/1.73m²未満ではA2、A3は紹介

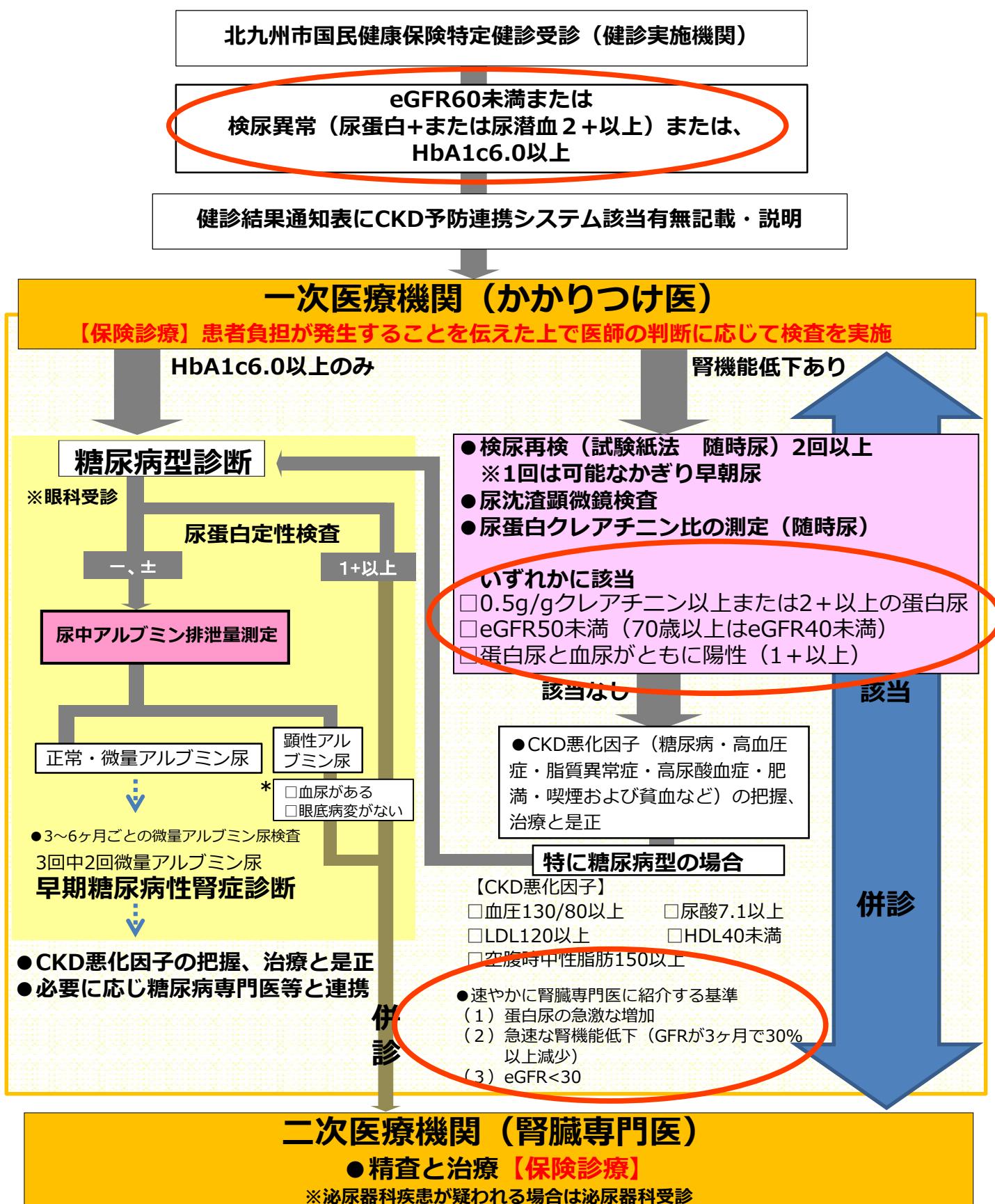
・A1では40歳未満は紹介

・GFRスロープが-5.0 / ml/分/1.73m²/年より負に急峻な場合は rapid progression とされる

北九州市国民健康保険特定健診

CKD予防連携システム図（H29～）

…見直し箇所



図中 単位省略
* R6一部修正